

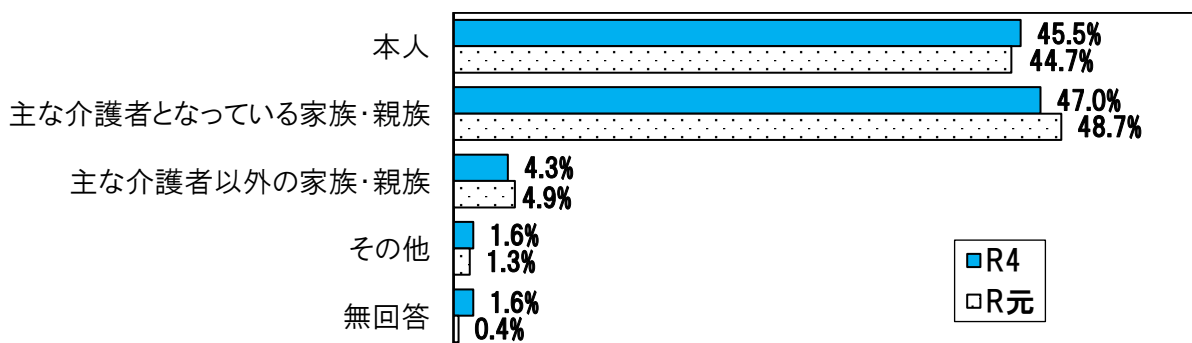
## Ⅲ 調査結果② 【居宅要介護（要支援）者】

### A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

問1 このアンケートをご記入なさる方はどなたですか。（〇はひとつ） S=253

「主な介護者となっている家族・親族」の記入が一番多く47.0%となっており、ついで、「本人」の記入が45.5%となっています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	本人	115	45.5%	101	44.7%
2	主な介護者となっている家族・親族	119	47.0%	110	48.7%
3	主な介護者以外の家族・親族	11	4.3%	11	4.9%
4	その他	4	1.6%	3	1.3%
	無回答	4	1.6%	1	0.4%
	全体	253	100.0%	226	100.0%

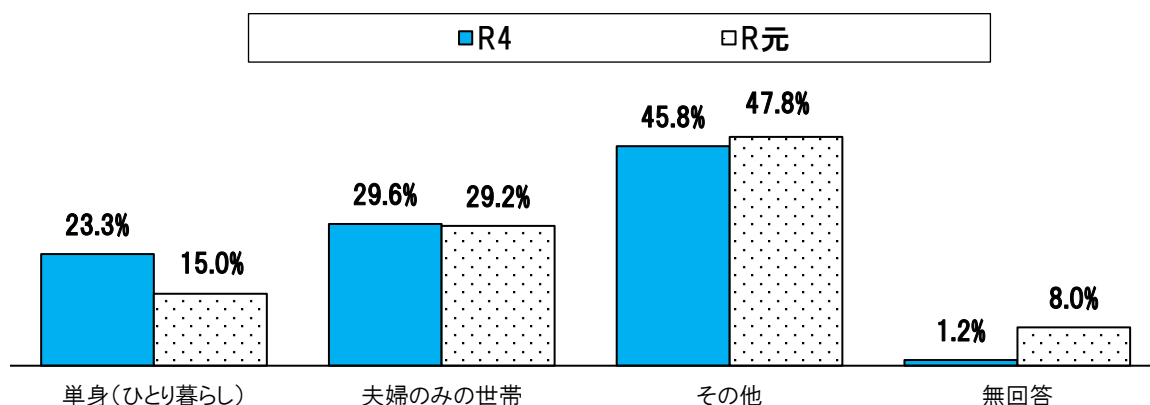


問2 ご家族はどのような構成ですか。（〇はひとつ）

S=253

「その他」が一番多く45.8%となっており、次いで、「夫婦のみの世帯」が29.6%となっています。ただし、「単身（ひとり暮らし）」は、8.3ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	単身（ひとり暮らし）	59	23.3%	34	15.0%
2	夫婦のみの世帯	75	29.6%	66	29.2%
3	その他	116	45.8%	108	47.8%
	無回答	3	1.2%	18	8.0%
	全体	253	100.0%	226	100.0%



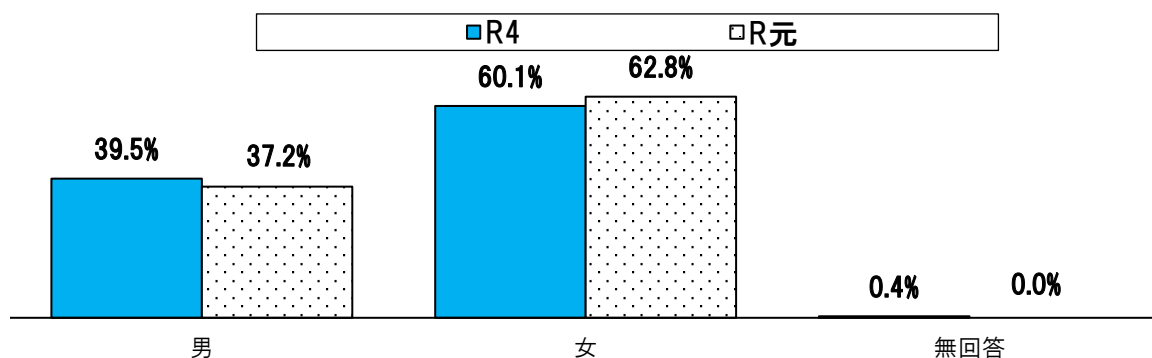
問3 ご本人の性別はどちらですか。(〇はひとつ)

S=253

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	男	100	39.5%	84	37.2%
2	女	152	60.1%	142	62.8%
	無回答	1	0.4%	0	0.0%
	全体	253	100.0%	226	100.0%

「女」が一番多く60.1%となっており、ついで、「男」が39.5%となっています。

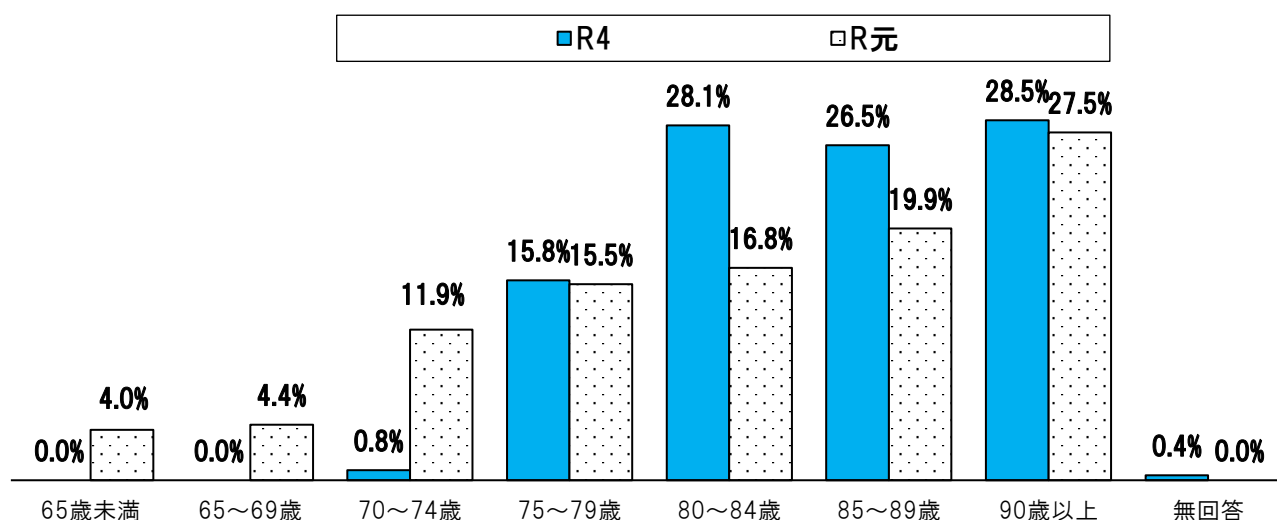
「男」は、前回調査時より2.3ポイント増加しています。



問4 ご本人の年齢は、R4年12月1日現在で何歳ですか。(〇はひとつ) S=253

「90歳以上」が一番多く28.5%となっており、ついで、「80~84歳」が28.1%となっています。「80~84歳」は、前回調査時より11.3ポイント増加しており、「85~89歳」も6.6ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	65歳未満	0	0.0%	9	4.0%
2	65~69歳	0	0.0%	10	4.4%
3	70~74歳	2	0.8%	27	11.9%
4	75~79歳	40	15.8%	35	15.5%
5	80~84歳	71	28.1%	38	16.8%
6	85~89歳	67	26.5%	45	19.9%
7	90歳以上	72	28.5%	62	27.5%
	無回答	1	0.4%	0	0.0%
	全体	253	100.0%	226	100.0%

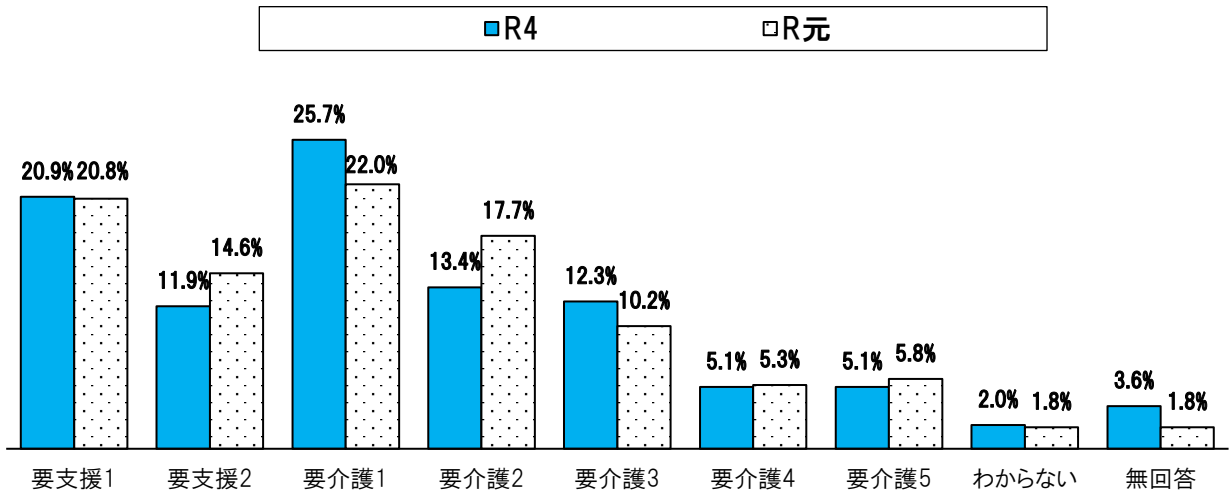


問5 ご本人の現在の要介護度等を教えてください。(〇はひとつ)

S=253

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	要支援1	53	20.9%	47	20.8%
2	要支援2	30	11.9%	33	14.6%
3	要介護1	65	25.7%	50	22.0%
4	要介護2	34	13.4%	40	17.7%
5	要介護3	31	12.3%	23	10.2%
6	要介護4	13	5.1%	12	5.3%
7	要介護5	13	5.1%	13	5.8%
8	わからない	5	2.0%	4	1.8%
	無回答	9	3.6%	4	1.8%
	全体	253	100.0%	226	100.0%

「要介護1」が一番多く25.7%となっており、ついで、「要支援1」が20.9%となっています。「要介護1」は、前回調査時より3.7ポイント増加していますが、「要介護2」は4.3ポイント減少しています。

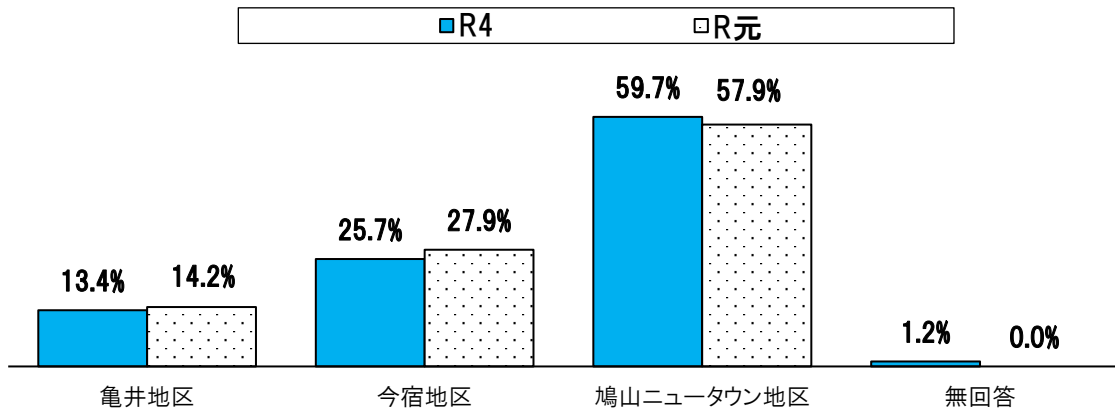


問6 現在、お住まいの地区名をお答えください。(〇はひとつ)

S=253

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	亀井地区	34	13.4%	32	14.2%
2	今宿地区	65	25.7%	63	27.9%
3	鳩山ニュータウン地区	151	59.7%	131	57.9%
	無回答	3	1.2%	0	0.0%
	全体	253	100.0%	226	100.0%

「鳩山ニュータウン地区」が一番多く59.7%となっており、ついで、「今宿地区」が25.7%となっています。

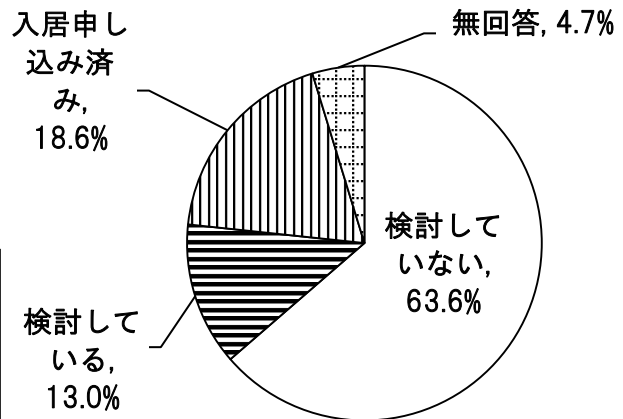


\* 亀井地区…大橋・奥田・須江・竹本・泉井・高野倉・熊井  
 \* 今宿地区…小用・大豆戸・今宿・赤沼・石坂・鳩山団地  
 \* 鳩山ニュータウン地区…松ヶ丘・楓ヶ丘・鳩ヶ丘

問7 現時点での、※施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。  
(〇はひとつ) S=253

No.	項目	件数	構成比
1	入所・入居を検討していない	161	63.6%
2	入所・入居を検討している	33	13.0%
3	すでに入所・入居申し込みをしている	47	18.6%
	無回答	12	4.7%
	全体	253	100.0%

「入所・入居を検討していない」が一番多く63.6%となっており、ついで、「すでに入所・入居申し込みをしている」が18.6%となっています。



※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、認知症グループホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホームを指します。

「入所・入居を検討している」方33人の要介護度別等の区分別集計は、下記のとおりです。

- ① 「入所・入居を検討している」方33人のうち、33.3%の方は「要介護1」
- ② 「入所・入居を検討している」方33人のうち、93.9%の方は「80歳以上」
- ③ 「入所・入居を検討している」方33人のうち、48.5%の方は「認知症」を有している。

記

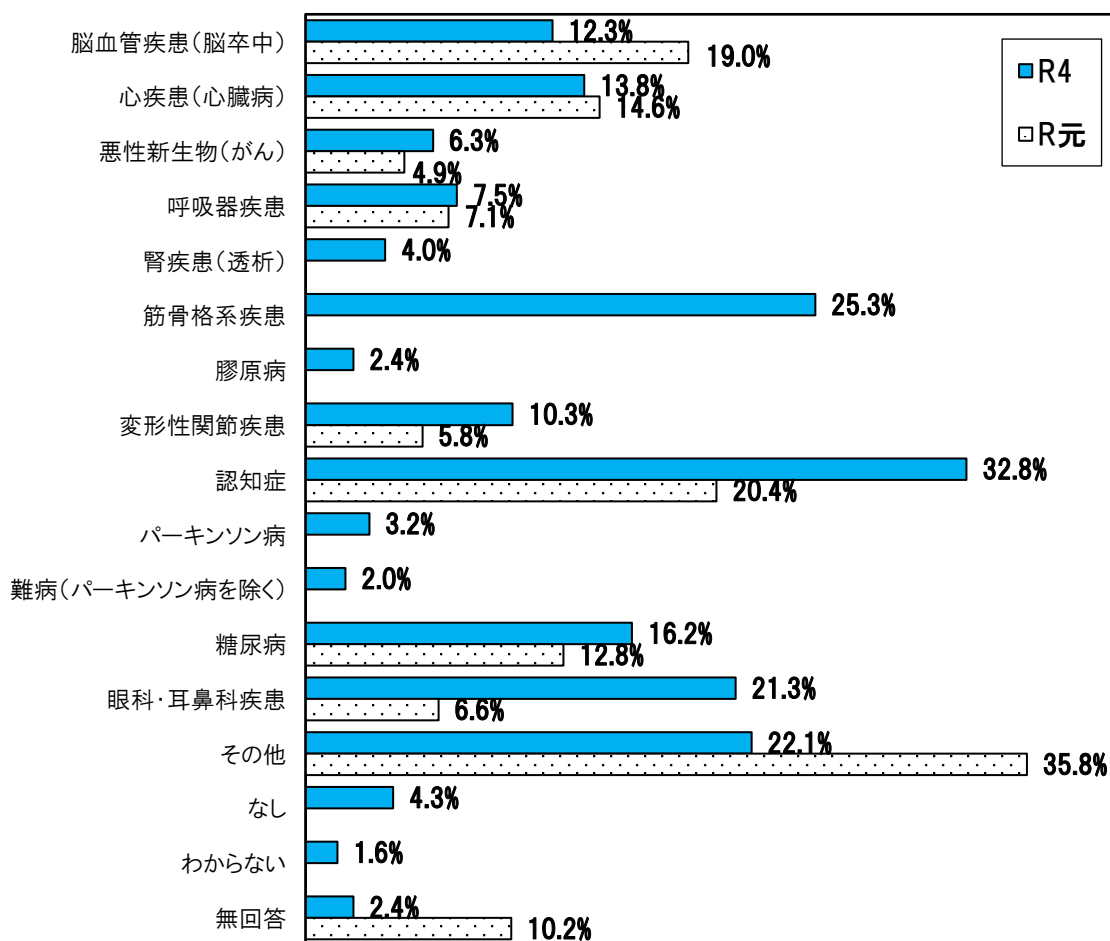
要介護別	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	件数	6	4	11	2	7	2	1	33
	構成比	18.2%	12.1%	33.3%	6.1%	21.2%	6.1%	3.0%	100.0%
年代別	区分	65歳未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	合計
	件数	0	0	0	2	12	9	10	33
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	36.3%	27.3%	30.3%	100.0%
傷病別	区分	脳疾患	心疾患	がん	呼吸器	腎疾患	筋骨格	膠原病	関節
	件数	6	3	1	2	1	9	0	4
	構成比	18.2%	9.1%	3.0%	6.1%	3.0%	27.3%	0.0%	12.1%
	区分	認知症	パーキンソン	難病	糖尿病	眼・耳鼻	その他	なし	合計
件数	16	1	2	3	8	8	0	33	
構成比	48.5%	3.0%	6.1%	9.1%	24.2%	24.2%	0.0%	100.0%	

問8 ご本人が、現在抱えている傷病、ご回答ください。(複数選択可) S=253

「認知症」が一番多く32.8%となっており、ついで、「筋骨格系疾患」が25.3%となっています。

「認知症」については、前回調査時から12.7ポイント増加しています。

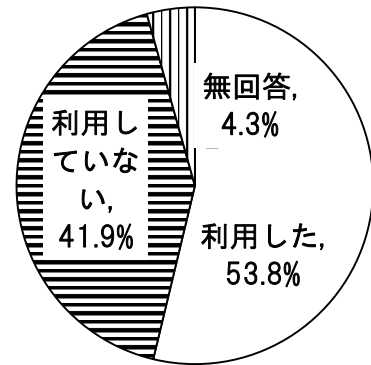
No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	脳血管疾患(脳卒中)	31	12.3%	43	19.0%
2	心疾患(心臓病)	35	13.8%	33	14.6%
3	悪性新生物(がん)	16	6.3%	11	4.9%
4	呼吸器疾患	19	7.5%	16	7.1%
5	腎疾患(透析)	10	4.0%		
6	筋骨格系疾患	64	25.3%		
7	膠原病	6	2.4%		
8	変形性関節疾患	26	10.3%	13	5.8%
9	認知症	83	32.8%	45	20.1%
10	パーキンソン病	8	3.2%		
11	難病(パーキンソン病を	5	2.0%		
12	糖尿病	41	16.2%	29	12.8%
13	眼科・耳鼻科疾患	54	21.3%	15	6.6%
14	その他	56	22.1%	81	35.8%
15	なし	11	4.3%		
16	わからない	4	1.6%		
	無回答	6	2.4%	23	10.2%
	全体	253		226	



問9 令和4年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（〇はひとつ） S=253

「利用した」方は、53.8%でした。

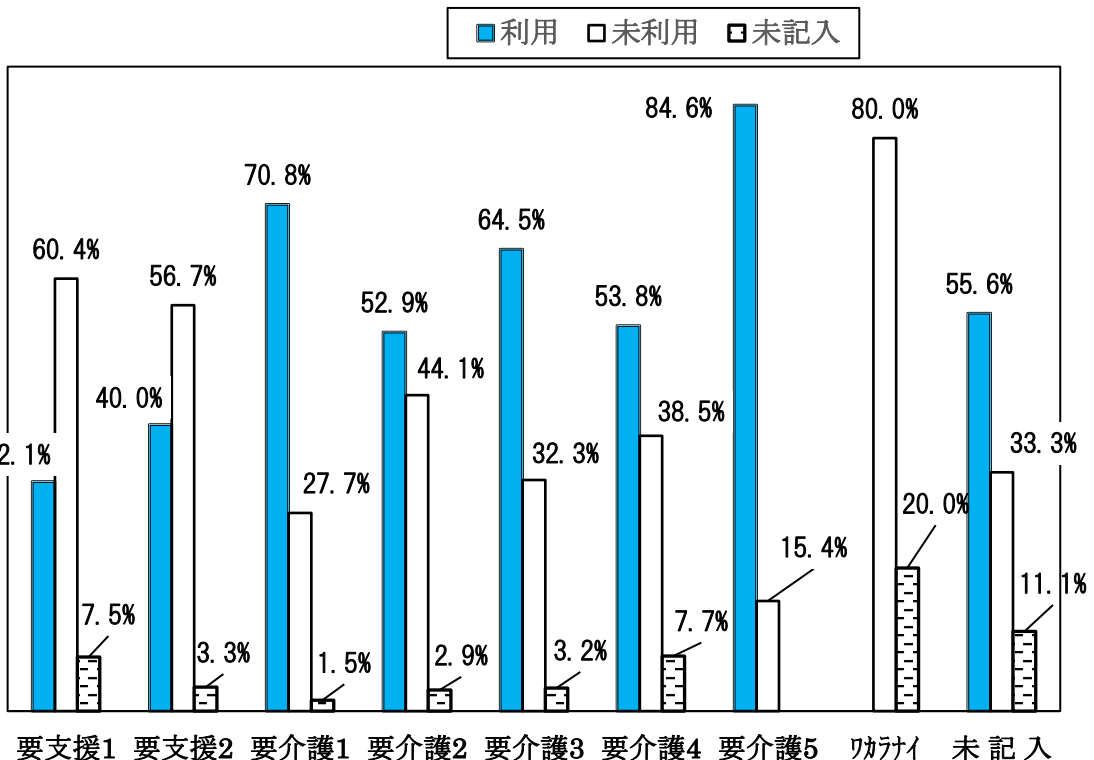
No.	項目	件数	構成比
1	利用した	136	53.8%
2	利用していない	106	41.9%
	無回答	11	4.3%
	全体	253	100.0%



【要介護度別の介護保険サービスの利用状況】

基本的には、要介護度が上がりますと、サービスの利用率は上がる傾向にあります。しかし、「要介護1」の方の利用率は、他の要介護度と比較すると、大きく高くなっています。

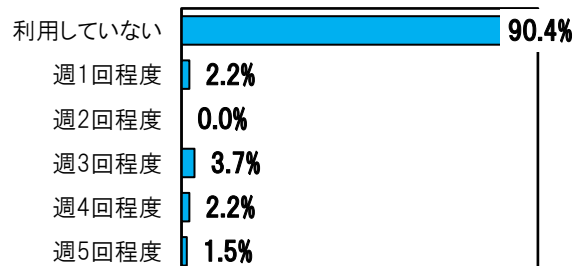
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	ワカチ	未記入	合計
利用した	件数	17	12	46	18	20	7	11	0	5	136
	構成比	32.1%	40.0%	70.8%	52.9%	64.5%	53.8%	84.6%	0.0%	55.6%	53.8%
利用していない	件数	32	17	18	15	10	5	2	4	3	106
	構成比	60.4%	56.7%	27.7%	44.1%	32.3%	38.5%	15.4%	80.0%	33.3%	41.9%
未記入	件数	4	1	1	1	1	1	0	1	1	11
	構成比	7.5%	3.3%	1.5%	2.9%	3.2%	7.7%	0.0%	20.0%	11.1%	4.3%
合計	件数	53	30	65	34	31	13	13	5	9	253
	構成比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問10 問9で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1. 利用していない）」を選択してください（それぞれ1つに0）。 S=136

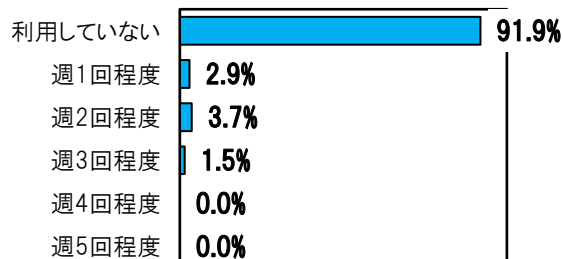
(1) 訪問介護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	123	90.4%
2	週1回程度	3	2.2%
3	週2回程度	0	0.0%
4	週3回程度	5	3.7%
5	週4回程度	3	2.2%
6	週5回程度	2	1.5%
	全体	136	100.0%



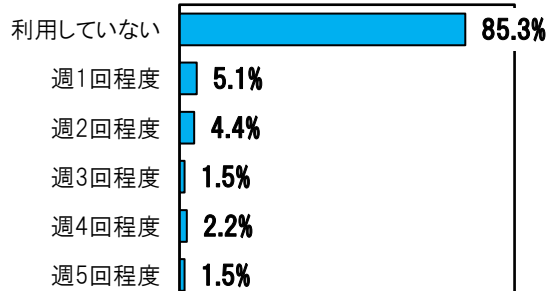
(2) 訪問入浴介護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	125	91.9%
2	週1回程度	4	2.9%
3	週2回程度	5	3.7%
4	週3回程度	2	1.5%
5	週4回程度	0	0.0%
6	週5回程度	0	0.0%
	全体	136	100.0%



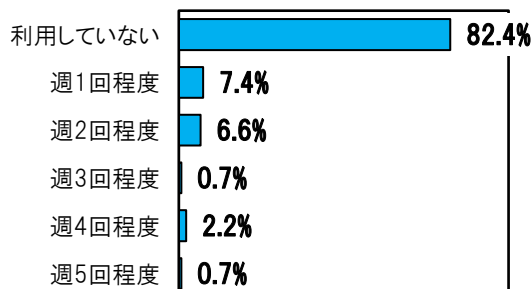
(3) 訪問看護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	116	85.3%
2	週1回程度	7	5.1%
3	週2回程度	6	4.4%
4	週3回程度	2	1.5%
5	週4回程度	3	2.2%
6	週5回程度	2	1.5%
	全体	136	100.0%



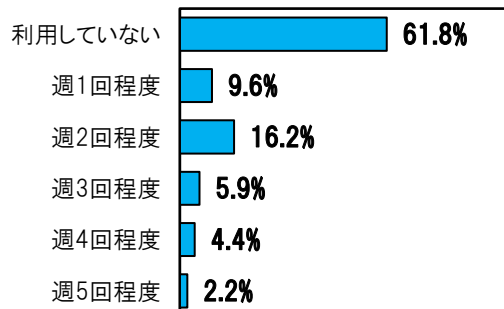
(4) 訪問リハビリテーション

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	112	82.4%
2	週1回程度	10	7.4%
3	週2回程度	9	6.6%
4	週3回程度	1	0.7%
5	週4回程度	3	2.2%
6	週5回程度	1	0.7%
	全体	136	100.0%



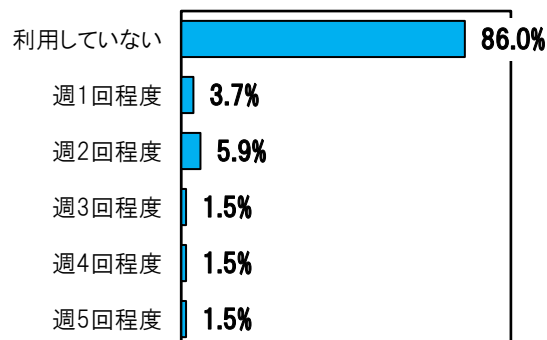
(5) 通所介護（デイサービス）

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	84	61.8%
2	週1回程度	13	9.6%
3	週2回程度	22	16.2%
4	週3回程度	8	5.9%
5	週4回程度	6	4.4%
6	週5回程度	3	2.2%
	全体	136	100.0%



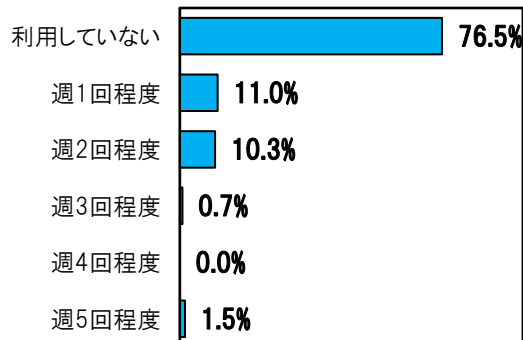
(6) 地域密着型通所介護（デイサービス）

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	117	86.0%
2	週1回程度	5	3.7%
3	週2回程度	8	5.9%
4	週3回程度	2	1.5%
5	週4回程度	2	1.5%
6	週5回程度	2	1.5%
	全体	136	100.0%



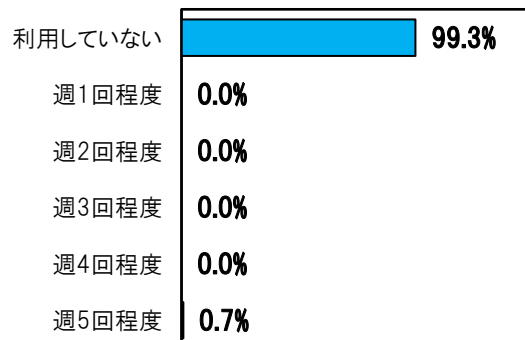
(7) 通所リハビリテーション（デイケア）

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	104	76.5%
2	週1回程度	15	11.0%
3	週2回程度	14	10.3%
4	週3回程度	1	0.7%
5	週4回程度	0	0.0%
6	週5回程度	2	1.5%
	全体	136	100.0%



(8) 夜間対応型訪問介護

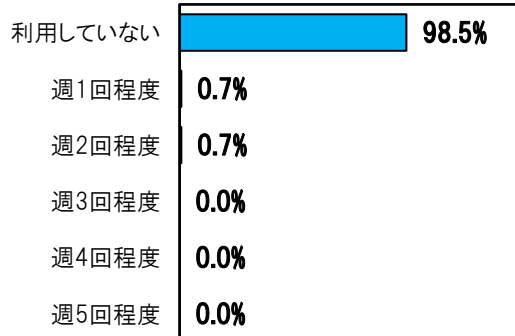
No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	135	99.3%
2	週1回程度	0	0.0%
3	週2回程度	0	0.0%
4	週3回程度	0	0.0%
5	週4回程度	0	0.0%
6	週5回程度	1	0.7%
	全体	136	100.0%





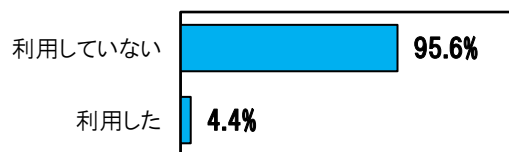
(9) 認知症対応型通所介護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	134	98.5%
2	週1回程度	1	0.7%
3	週2回程度	1	0.7%
4	週3回程度	0	0.0%
5	週4回程度	0	0.0%
6	週5回程度	0	0.0%
	全体	136	100.0%



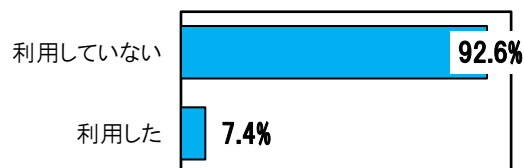
(10) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	130	95.6%
2	利用した	6	4.4%
	全体	136	100.0%



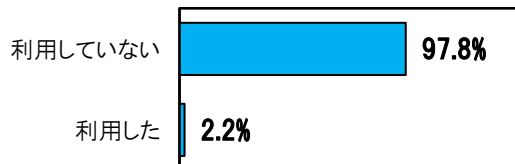
(11) 小規模多機能型居宅介護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	126	92.6%
2	利用した	10	7.4%
	全体	136	100.0%



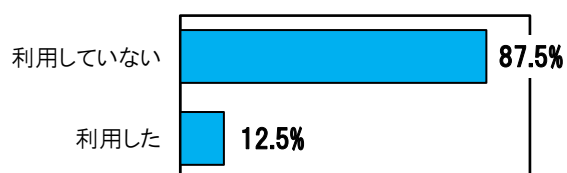
(12) 看護小規模多機能型居宅介護

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	133	97.8%
2	利用した	3	2.2%
	全体	136	100.0%



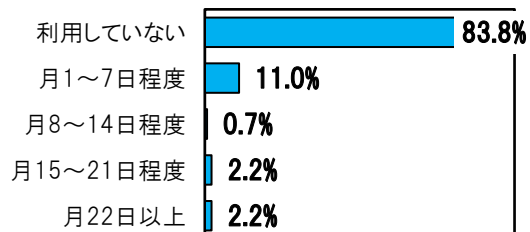
(13) 地域包括支援センター事業

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	119	87.5%
2	利用した	17	12.5%
	全体	136	100.0%



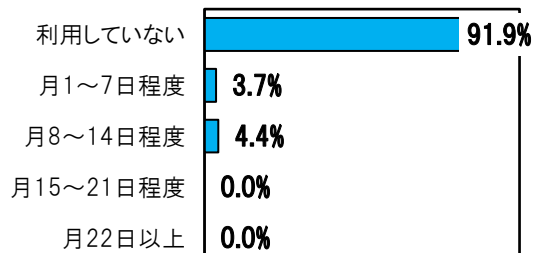
(14) ショートステイ

No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	114	83.8%
2	月1～7日程度	15	11.0%
3	月8～14日程度	1	0.7%
4	月15～21日程度	3	2.2%
5	月22日以上	3	2.2%
	全体	136	100.0%



(15) 居宅療養管理指導

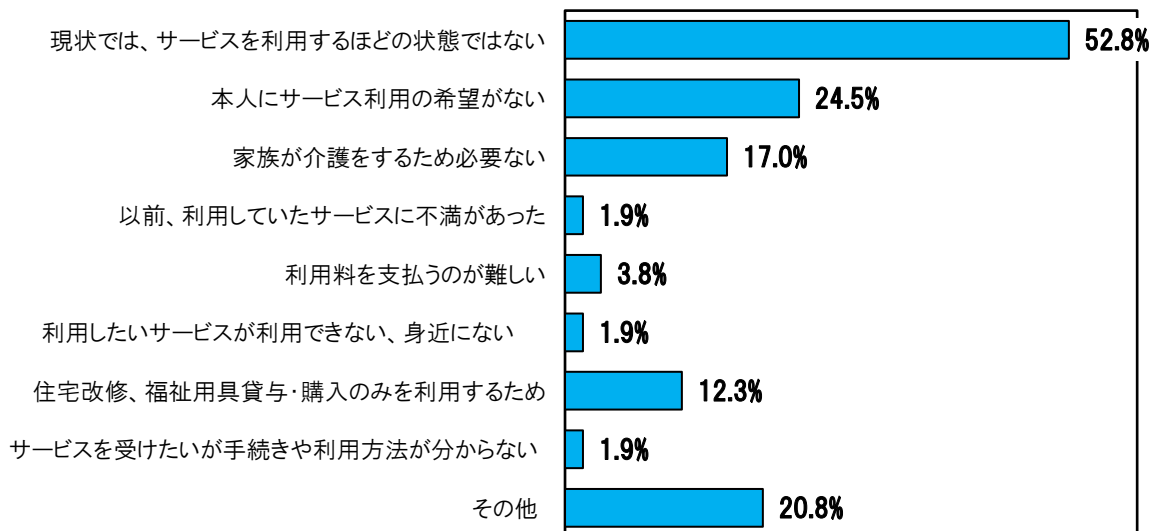
No.	項目	件数	構成比
1	利用していない	125	91.9%
2	月1～7日程度	5	3.7%
3	月8～14日程度	6	4.4%
4	月15～21日程度	0	0.0%
5	月22日以上	0	0.0%
	全体	136	100.0%



問11 問9で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護保険サービス  
 を利用していない理由は何ですか（複数選択可） S=106

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が一番多く52.8%となっており、ついで、「本人にサービス利用の希望がない」が24.5%となっています。

No.	項目	件数	構成比
1	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	56	52.8%
2	本人にサービス利用の希望がない	26	24.5%
3	家族が介護をするため必要ない	18	17.0%
4	以前、利用していたサービスに不満があった	2	1.9%
5	利用料を支払うのが難しい	4	3.8%
6	利用したいサービスが利用できない、身近にない	2	1.9%
7	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	13	12.3%
8	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	2	1.9%
9	その他	22	20.8%
	全体	106	

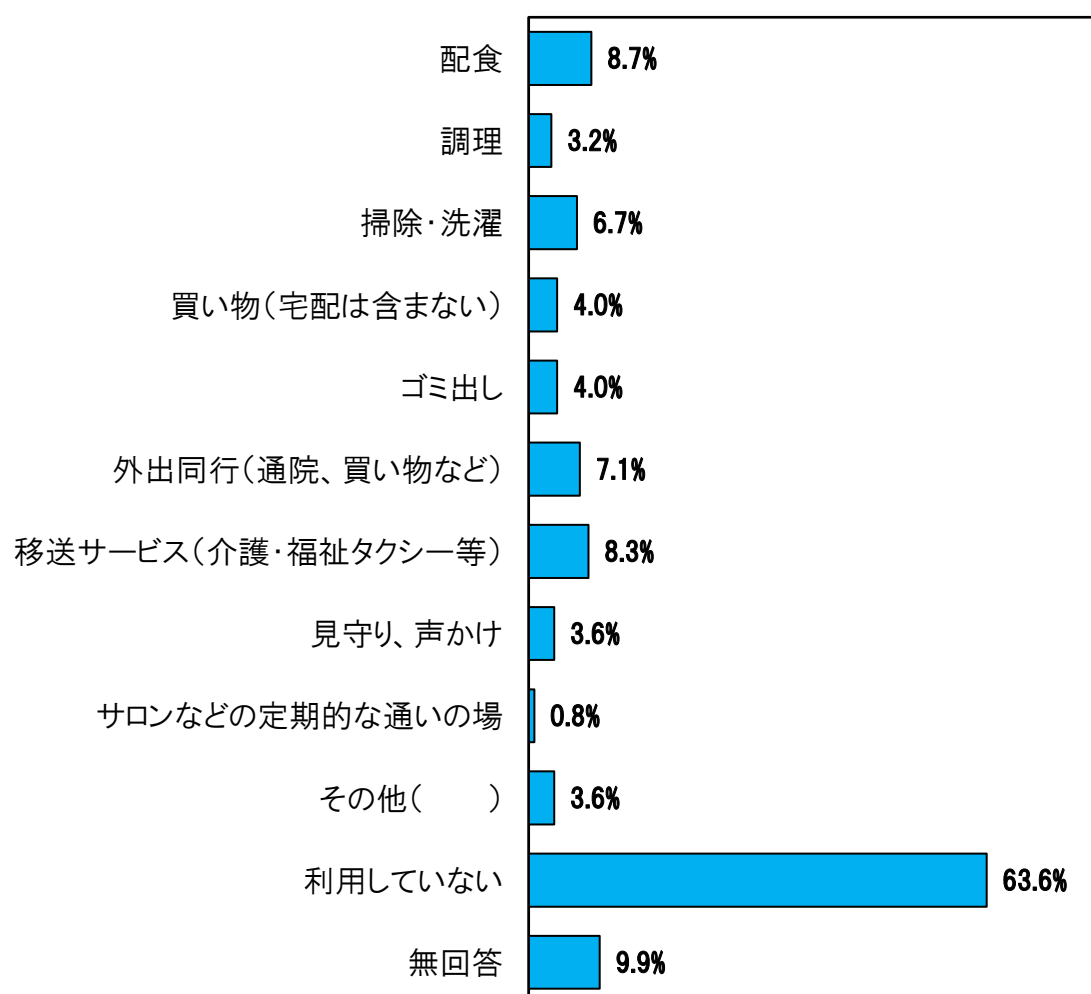


※ここから再び、全員の方にお伺いします。

問12 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可） S=253

「利用していない」が一番多く63.6%となっており、ついで、「配食」が8.7%となっています。※ 総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

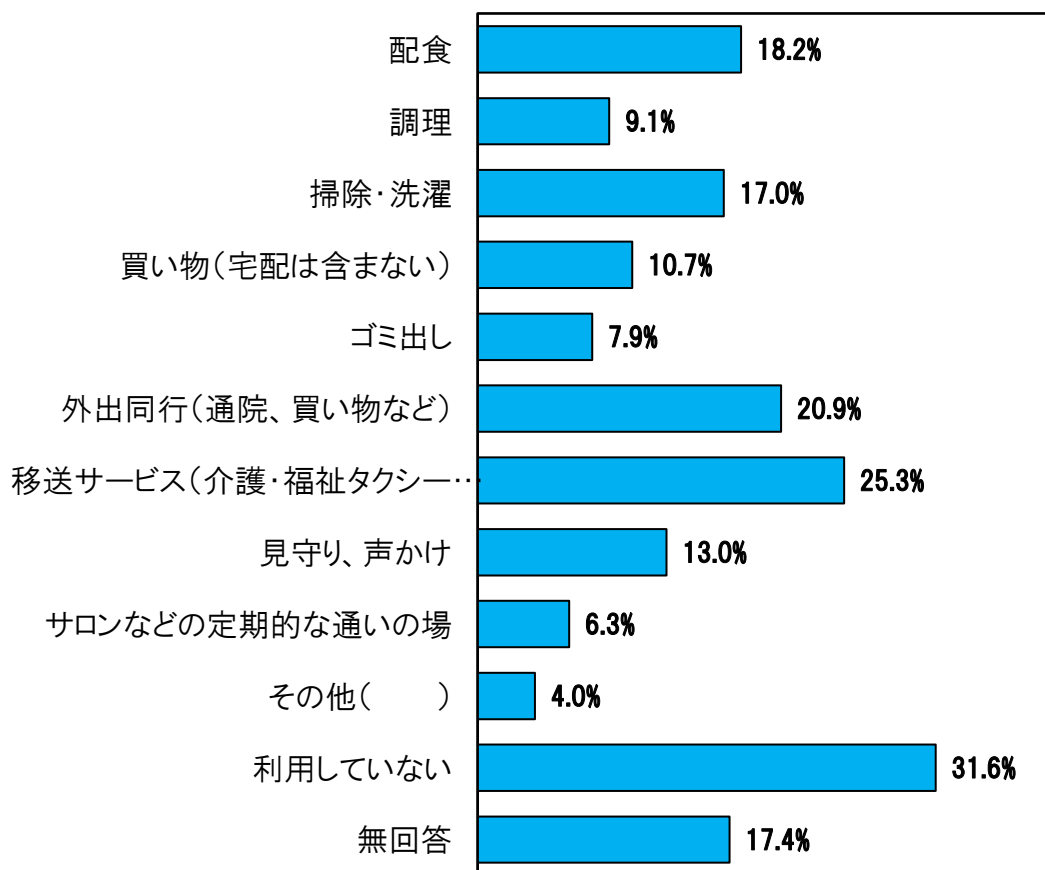
No.	項目	件数	構成比
1	配食	22	8.7%
2	調理	8	3.2%
3	掃除・洗濯	17	6.7%
4	買い物（宅配は含まない）	10	4.0%
5	ゴミ出し	10	4.0%
6	外出同行（通院、買い物など）	18	7.1%
7	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	21	8.3%
8	見守り、声かけ	9	3.6%
9	サロンなどの定期的な通いの場	2	0.8%
10	その他（ ）	9	3.6%
11	利用していない	161	63.6%
	無回答	25	9.9%
	回答者数	253	



問13 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可） S=253

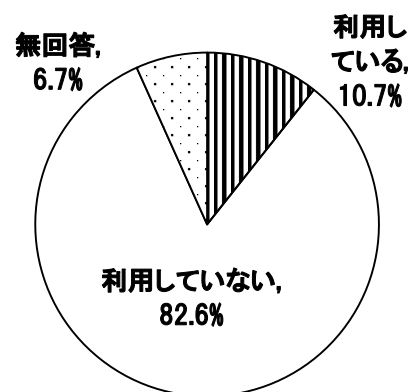
「利用していない」が一番多く31.6%となっており、ついで、「移送サービス」が25.3%となっています。※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

No.	項目	件数	構成比
1	配食	46	18.2%
2	調理	23	9.1%
3	掃除・洗濯	43	17.0%
4	買い物（宅配は含まない）	27	10.7%
5	ゴミ出し	20	7.9%
6	外出同行（通院、買い物など）	53	20.9%
7	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	64	25.3%
8	見守り、声かけ	33	13.0%
9	サロンなどの定期的な通いの場	16	6.3%
10	その他（ ）	10	4.0%
11	利用していない	80	31.6%
	無回答	44	17.4%
	回答者数	253	



問14 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか。（〇はひとつ） ※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導は含みません。 S=253

項目	件数	構成比
1 利用している	27	10.7%
2 利用していない	209	82.6%
無回答	17	6.7%
回答者数	253	100.0%



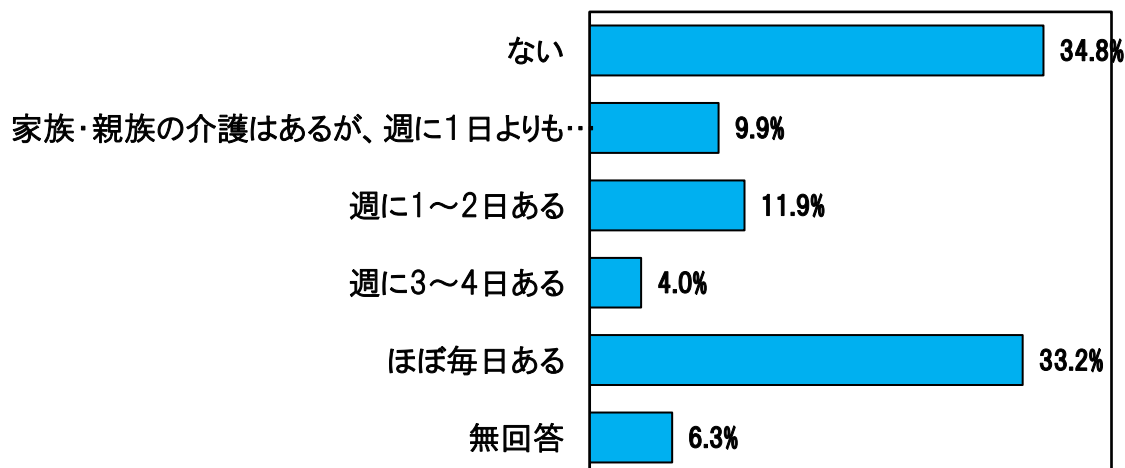
「利用している」方は10.7%でした  
 なお、利用している方のうちでは「要介護5」の方が一番多く29.6%となっており、  
 ついで「要介護1」の方が25.9%となっています。

要介護別	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	ワカチ	未記入	合計
	件数	1	0	7	4	4	1	8	1	1	27
構成比	3.7%	0.0%	25.9%	14.8%	14.8%	3.7%	29.6%	3.7%	3.7%	100.0%	

問15 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（〇はひとつ） S=253

No.	項目	件数	構成比
1	ない	88	34.8%
2	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	25	9.9%
3	週に1～2日ある	30	11.9%
4	週に3～4日ある	10	4.0%
5	ほぼ毎日ある	84	33.2%
	無回答	16	6.3%
	回答者数	253	100.0%

「ない」が一番多く34.8%となっており、  
 ついで、「ほぼ毎日ある」が33.2%となっています。



A票の問15で「2.」～「5.」を選択された場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。

「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様(調査対象者様)にご回答・ご記入をお願いします(ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です)。

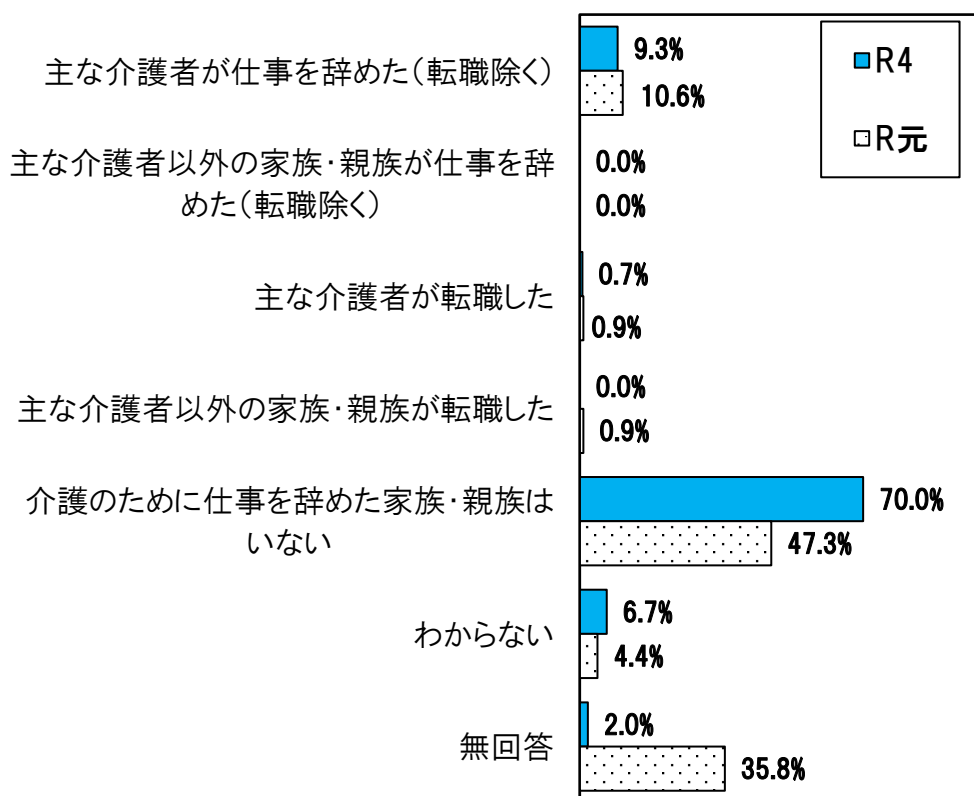
## B票 主な介護者の方について、お伺いします

問16 ご家族やご親族の中で、あて名ご本人（「あなた」）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（〇はいくつでも） S=150

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が一番多く70.0%となっており、ついで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が9.3%となっています。前回調査時より、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は、22.7ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	14	9.3%	24	10.6%
2	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	0	0.0%	0	0.0%
3	主な介護者が転職した	1	0.7%	2	0.9%
4	主な介護者以外の家族・親族が転職した	0	0.0%	2	0.9%
5	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	105	70.0%	107	47.3%
6	わからない	10	6.7%	10	4.4%
	無回答	3	2.0%	81	35.8%
	回答者数	150		226	



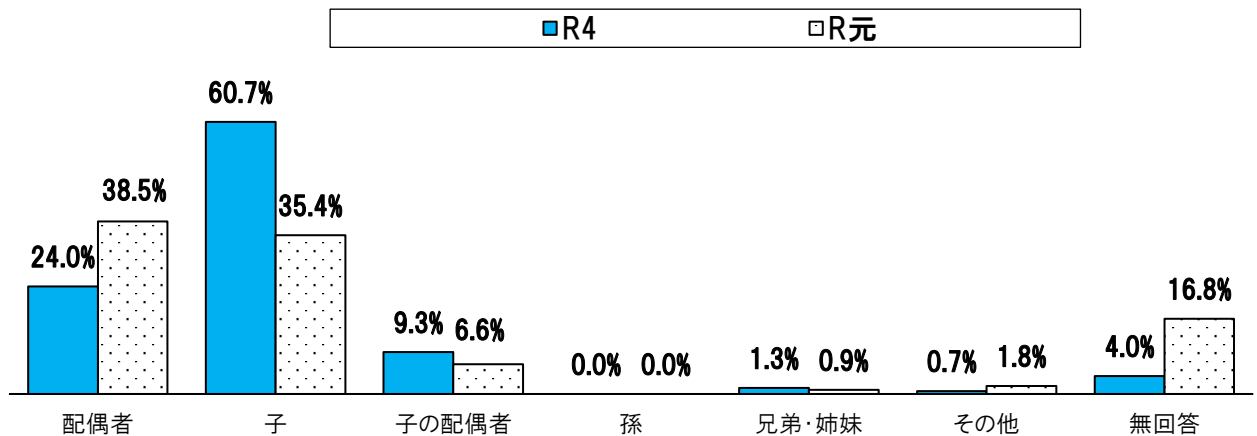
問17 主な介護者の方は、どなたですか。（〇は1つ）

S=150

No.	項目	件数	構成比	件数	構成比
1	配偶者	36	24.0%	87	38.5%
2	子	91	60.7%	80	35.4%
3	子の配偶者	14	9.3%	15	6.6%
4	孫	0	0.0%	0	0.0%
5	兄弟・姉妹	2	1.3%	2	0.9%
6	その他	1	0.7%	4	1.8%
	無回答	6	4.0%	38	16.8%
	回答者数	150	100.0%	226	100.0%

「子」が一番多く60.7%となっており、ついで、「配偶者」が24.0%となっています。

前回調査時より、「配偶者」は、14.5ポイント減少し、「子」が25.3ポイント増加しており、主な介護者が「子」になっています。



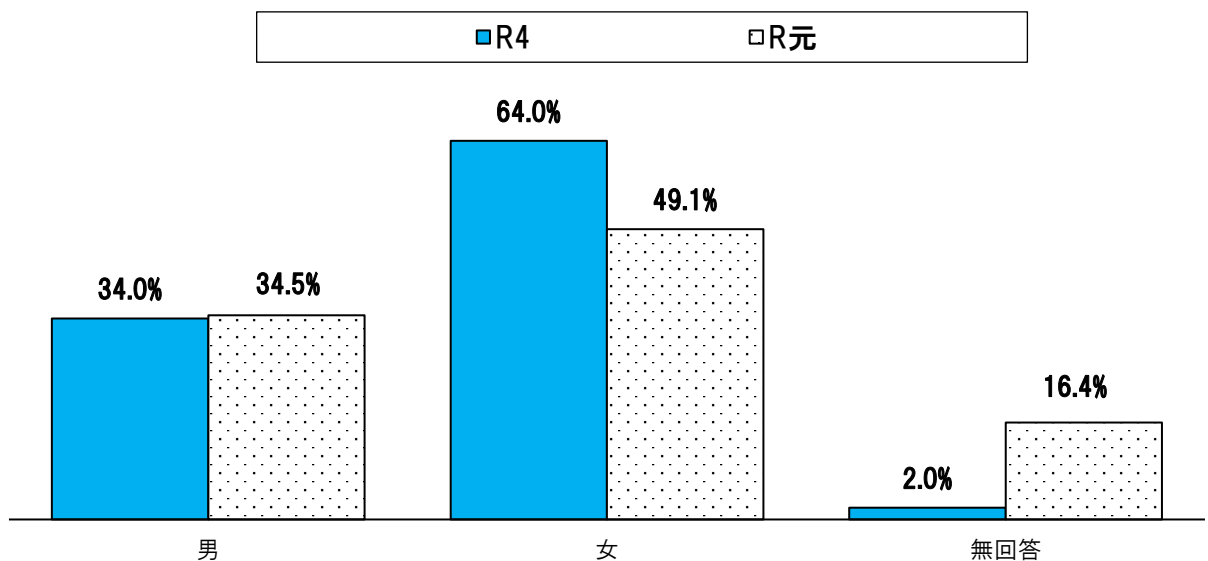
問18 主な介護者の性別はどちらですか。（〇はひとつ）

S=150

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	男	51	34.0%	78	34.5%
2	女	96	64.0%	111	49.1%
	無回答	3	2.0%	37	16.4%
	全体	150	100.0%	226	100.0%

「女」が一番多く64.0%となっており、ついで、「男」が34.0%となっています。

前回調査時より、「女」は、14.9ポイント増加しています。





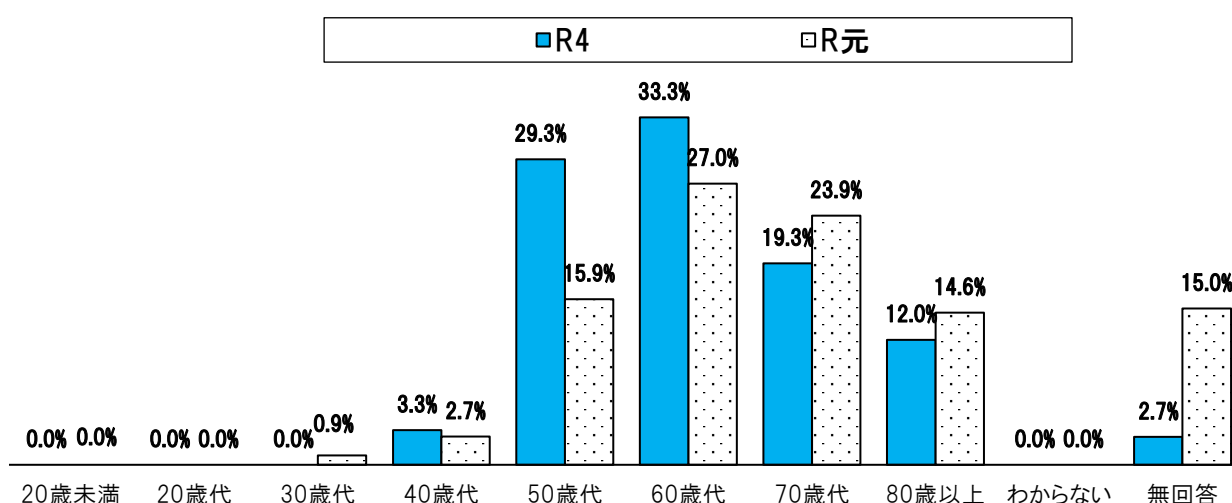
問19 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(〇はひとつ)

S=150

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	20歳未満	0	0.0%	0	0.0%
2	20歳代	0	0.0%	0	0.0%
3	30歳代	0	0.0%	2	0.9%
4	40歳代	5	3.3%	6	2.7%
5	50歳代	44	29.3%	36	15.9%
6	60歳代	50	33.3%	61	27.0%
7	70歳代	29	19.3%	54	23.9%
8	80歳以上	18	12.0%	33	14.6%
9	わからない	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	4	2.7%	34	15.0%
	全体	150	100.0%	226	100.0%

「60歳代」が一番多く33.3%となっており、ついで、「50歳代」が29.3%となっています。

前回調査時より、「50歳代」は、13.4ポイント増加し、「60歳代」も6.3ポイント増加しています。



【介護者の関係別の年齢区分内訳】

介護者である「子」の年代は、「50歳代」が38.5%、「60歳代」が47.3%となっており、子が行うことにより、「50歳代」と「60歳代」の比率が増えています。

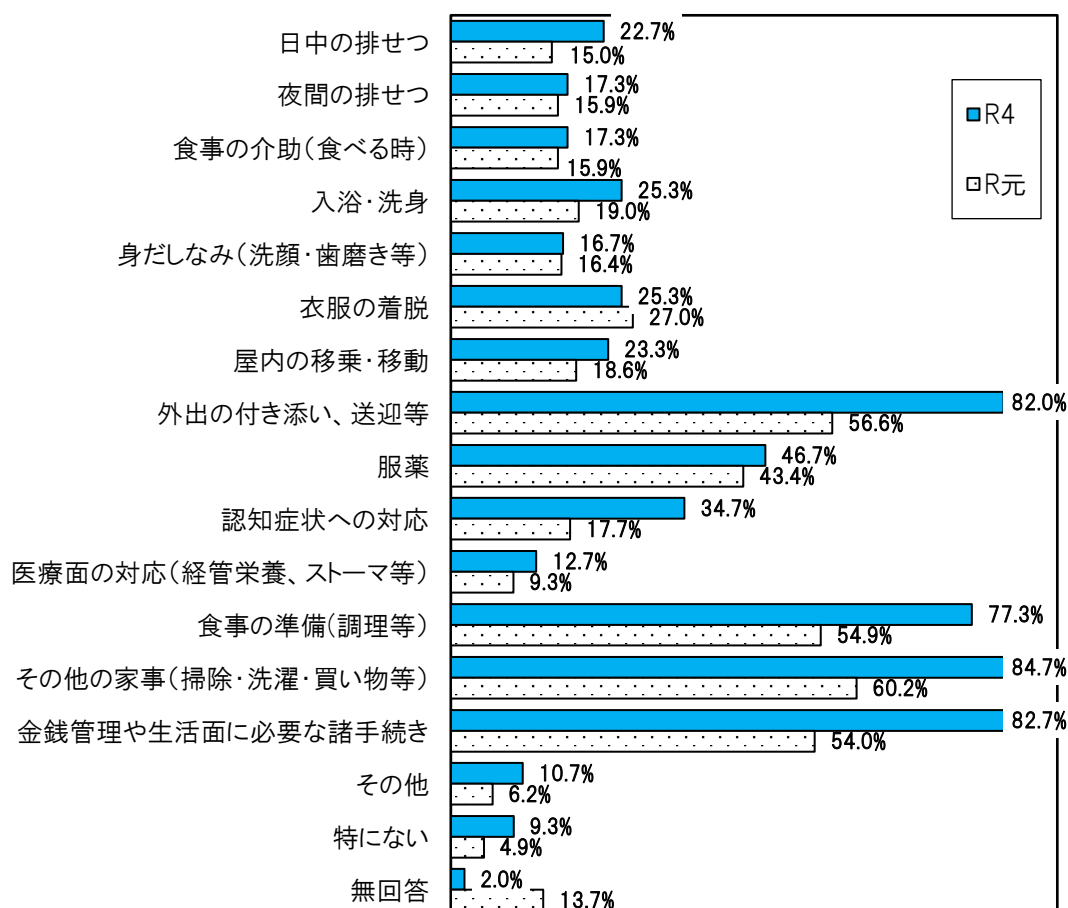
No.	項目	区分	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～	未記入	合計
1	配偶者	件数	0	0	2	19	15	0	36
		構成比	0.0%	0.0%	5.6%	52.8%	41.7%	0.0%	100.0%
2	子	件数	4	35	43	6	2	1	91
		構成比	4.4%	38.5%	47.3%	6.6%	2.2%	1.1%	100.0%
3	子の配偶者	件数	1	6	4	2	1	0	14
		構成比	7.1%	42.9%	28.6%	14.3%	7.1%	0.0%	100.0%
4	孫	件数	0	0	0	0	0	0	0
		構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	兄弟・姉妹	件数	0	0	1	1	0	0	2
		構成比	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6	その他	件数	0	1	0	0	0	0	1
		構成比	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	無回答	件数	0	2	0	1	0	3	6
		構成比	0.5%	31.6%	4.6%	15.8%	0.0%	47.4%	100.0%
	合計	件数	5	44	50	29	18	4	150
		構成比	3.3%	29.3%	33.5%	19.3%	12.0%	2.7%	100.0%

問20 現在主な介護者の方が行っている介護等は、次のどれですか。（〇はいくつでも）  
S=150

「その他の家事（掃除・洗濯・買物等）」が一番多く84.7%、ついで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が82.7%となっています。

前回調査時より、「外出の付き添い、送迎等」は、25.4ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	日中の排せつ	34	22.7%	34	15.0%
2	夜間の排せつ	26	17.3%	36	15.9%
3	食事の介助（食べる時）	26	17.3%	36	15.9%
4	入浴・洗身	38	25.3%	43	19.0%
5	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	25	16.7%	37	16.4%
6	衣服の着脱	38	25.3%	61	27.0%
7	屋内の移乗・移動	35	23.3%	42	18.6%
8	外出の付き添い、送迎等	123	82.0%	128	56.6%
9	服薬	70	46.7%	98	43.4%
10	認知症状への対応	52	34.7%	40	17.7%
11	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	19	12.7%	21	9.3%
12	食事の準備（調理等）	116	77.3%	124	54.9%
13	その他の家事（掃除・洗濯・買物等）	127	84.7%	136	60.2%
14	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	124	82.7%	122	54.0%
15	その他	16	10.7%	14	6.2%
16	特にない	14	9.3%	11	4.9%
	無回答	3	2.0%	31	13.7%
	全体	150		226	

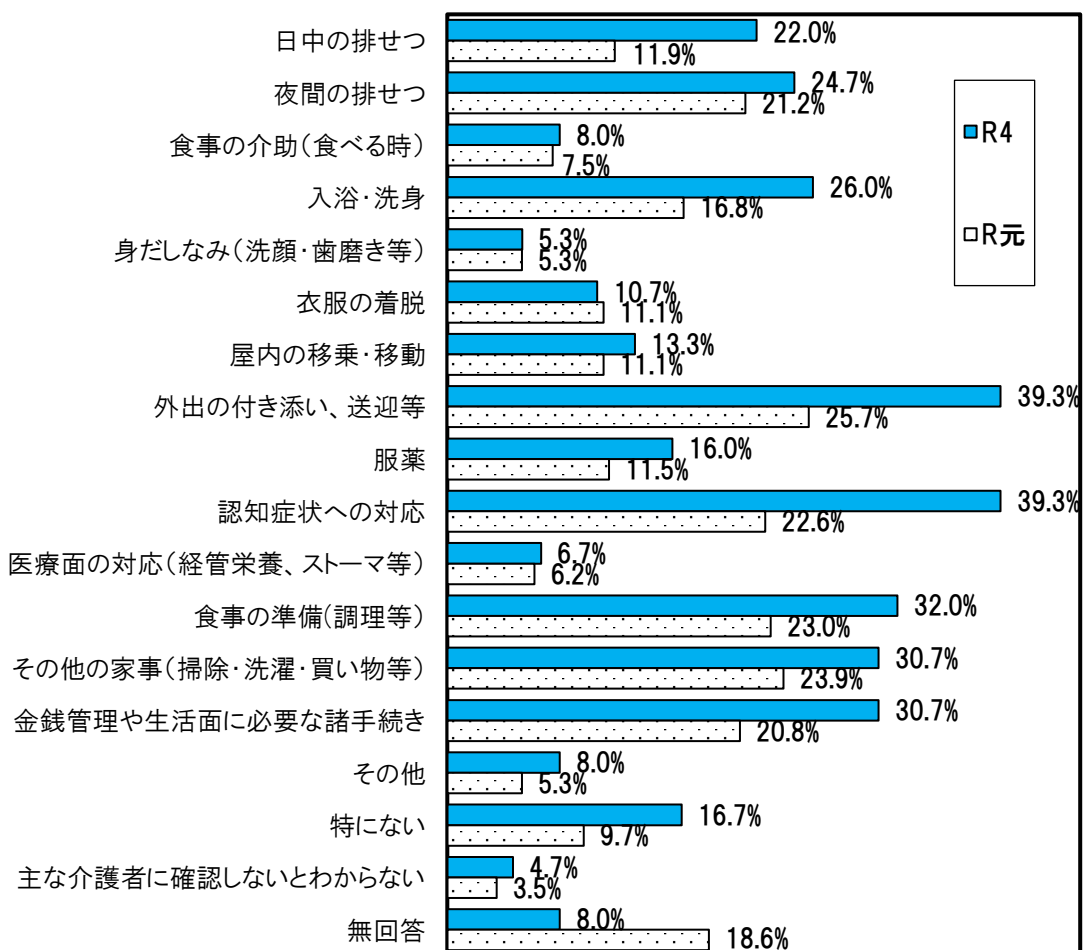


問21 現在の生活を継続していくにあたって主な介護者の方が不安に感じる介護等は、次のどれですか。（〇は3つまで） S=150

「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」が一番多く39.3%、ついで「食事の準備（調理等）」が32.0%となっています。

前回調査時より、「外出の付き添い、送迎等」は、13.6ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	日中の排せつ	33	22.0%	27	11.9%
2	夜間の排せつ	37	24.7%	48	21.2%
3	食事の介助（食べる時）	12	8.0%	17	7.5%
4	入浴・洗身	39	26.0%	38	16.8%
5	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	8	5.3%	12	5.3%
6	衣服の着脱	16	10.7%	25	11.1%
7	屋内の移乗・移動	20	13.3%	25	11.1%
8	外出の付き添い、送迎等	59	39.3%	58	25.7%
9	服薬	24	16.0%	26	11.5%
10	認知症状への対応	59	39.3%	51	22.6%
11	医療面の対応（経管栄養、ストーマ等）	10	6.7%	14	6.2%
12	食事の準備（調理等）	48	32.0%	52	23.0%
13	その他の家事（掃除・洗濯・買い物等）	46	30.7%	54	23.9%
14	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	46	30.7%	47	20.8%
15	その他	12	8.0%	12	5.3%
16	特にない	25	16.7%	22	9.7%
17	主な介護者に確認しないとわからない	7	4.7%	8	3.5%
	無回答	12	8.0%	42	18.6%
	全体	150		226	

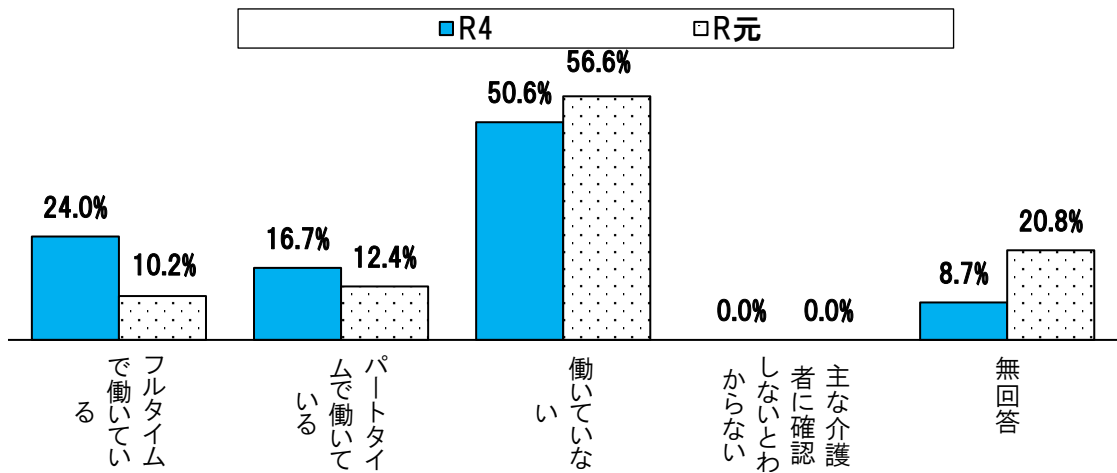


問22 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（〇は1つ）

S=150

「働いていない」が一番多く50.6%、ついで「フルタイムで働いている」が24.0%となっています。前回調査時より、「フルタイムで働いている」は、13.8ポイント増加しています。

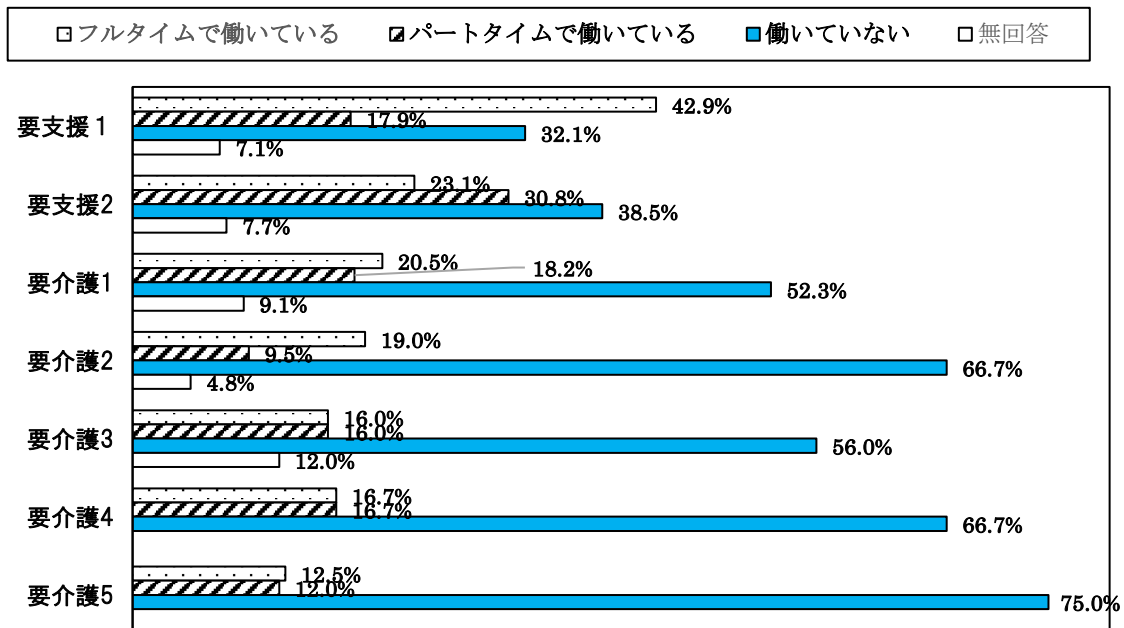
No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	フルタイムで働いている	36	24.0%	23	10.2%
2	パートタイムで働いている	25	16.7%	28	12.4%
3	働いていない	76	50.6%	128	56.6%
4	主な介護者に確認しないとわからない	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	13	8.7%	47	20.8%
	全体	150	100.0%	226	100.0%



※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【要介護度別の介護者の就労形態】

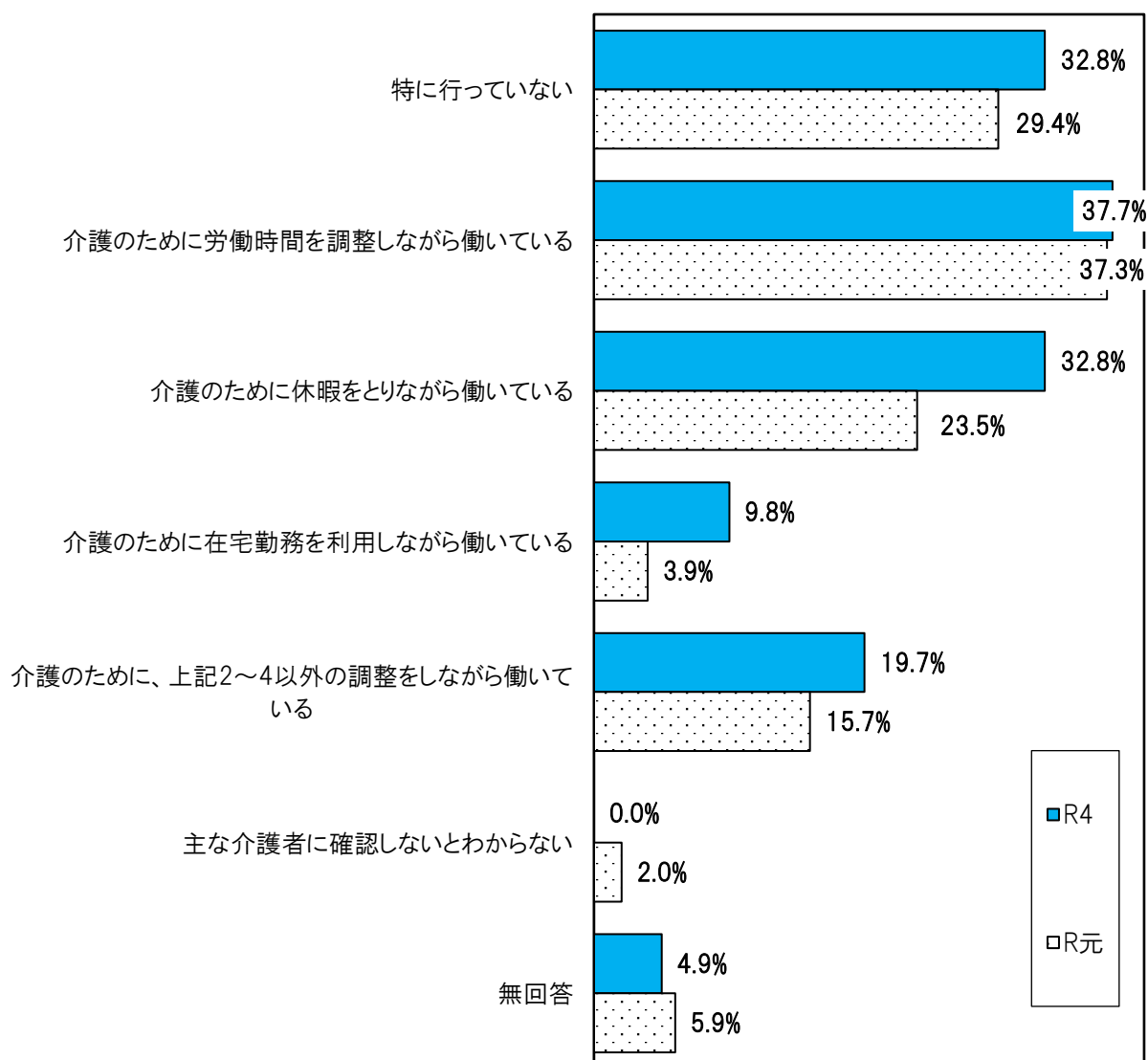
要介護度が上がると、介護者の「働いていない」の比率があがる傾向にあります。



問23 問22で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。（〇はいくつでも） S=61

「介護のために労働時間を調整しながら働いている」が一番多く37.7%、ついで「介護のために休暇をとりながら働いている」が32.8%となっています。前回調査時より、「介護のために休暇をとりながら働いている」は、9.3ポイント増加しています。

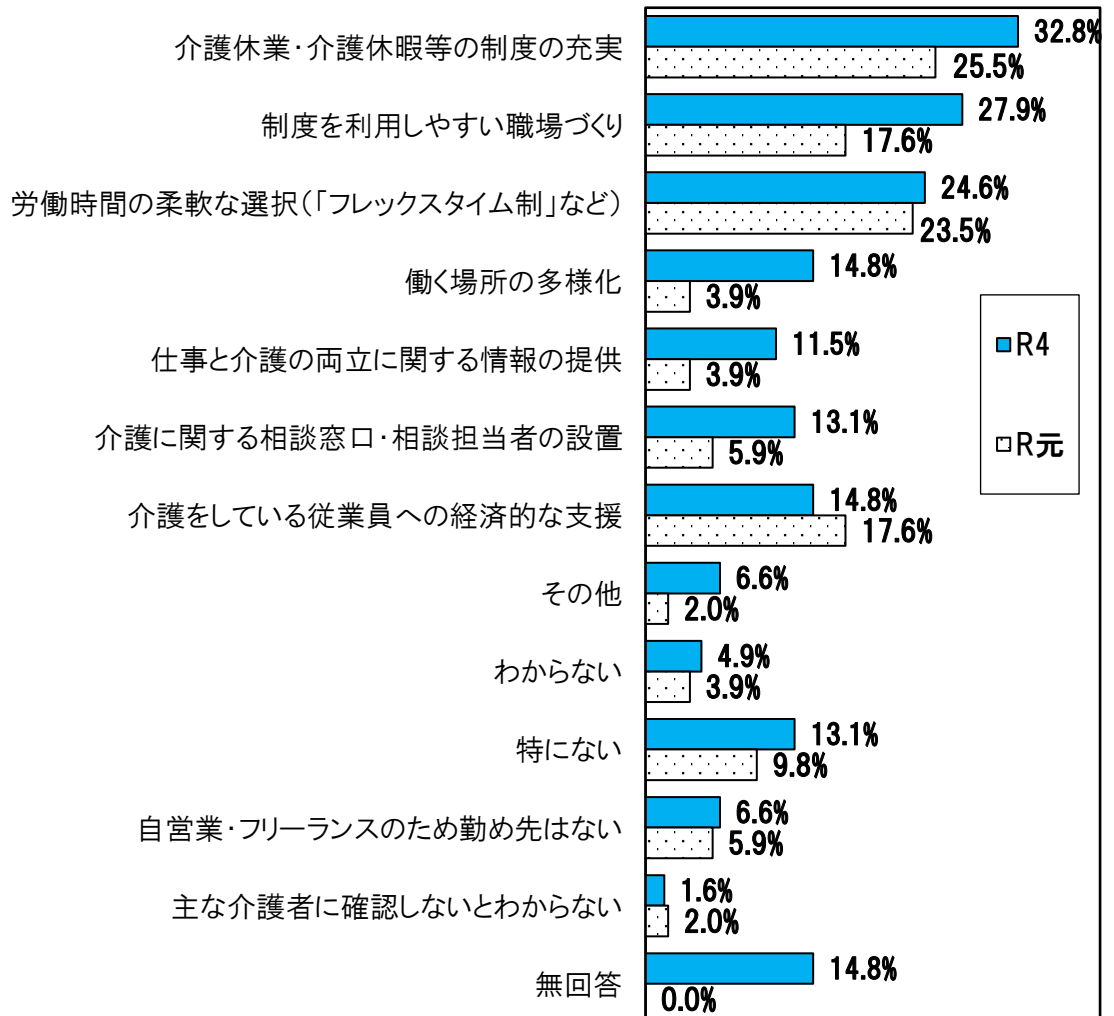
No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	特に行っていない	20	32.8%	15	29.4%
2	介護のために労働時間を調整しながら働いている	23	37.7%	19	37.3%
3	介護のために休暇をとりながら働いている	20	32.8%	12	23.5%
4	介護のために在宅勤務を利用しながら働いている	6	9.8%	2	3.9%
5	介護のために、上記2~4以外の調整をしながら働いている	12	19.7%	8	15.7%
6	主な介護者に確認しないとわからない	0	0.0%	1	2.0%
	無回答	3	4.9%	3	5.9%
	全体	61		51	



問24 問22で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。「仕事と介護の両立」について、職場からどのような支援があれば両立に効果があると思いますか。（〇は3つまで） S=61

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が一番多く32.8%、ついで「制度を利用しやすい職場づくり」が27.9%となっています。前回調査時より、「制度を利用しやすい職場づくり」は、10.3ポイント増加しています。

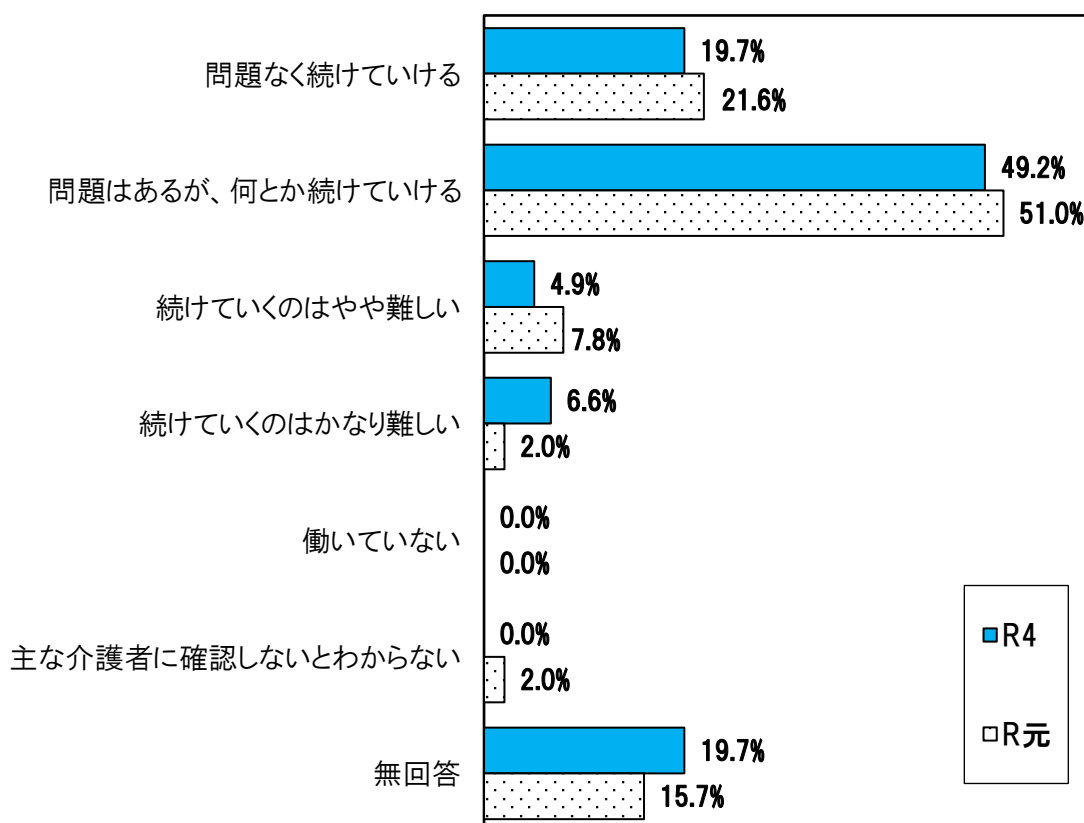
No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	介護休業・介護休暇等の制度の充実	20	32.8%	13	25.5%
2	制度を利用しやすい職場づくり	17	27.9%	9	17.6%
3	労働時間の柔軟な選択（「フレックスタイム制」など）	15	24.6%	12	23.5%
4	働く場所の多様化	9	14.8%	2	3.9%
5	仕事と介護の両立に関する情報の提供	7	11.5%	2	3.9%
6	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	8	13.1%	3	5.9%
7	介護をしている従業員への経済的な支援	9	14.8%	9	17.6%
8	その他	4	6.6%	1	2.0%
9	わからない	3	4.9%	2	3.9%
10	特になし	8	13.1%	5	9.8%
11	自営業・フリーランスのため勤め先はない	4	6.6%	3	5.9%
	主な介護者に確認しないとわからない	1	1.6%	1	2.0%
	無回答	9	14.8%	0	0.0%
	全体	61		51	



問25 問22で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇はひとつ) S=61

「問題はあるが、何とか続けていける」が一番多く49.2%、ついで「問題なく続けていける」が19.7%となっています。前回調査時より、「続けていくのは、かなり難しい」は4.6ポイント増加しています。

No.	項目	令和4年度		令和元年度	
		件数	構成比	件数	構成比
1	問題なく続けていける	12	19.7%	11	21.6%
2	問題はあるが、何とか続けていける	30	49.2%	26	51.0%
3	続けていくのはやや難しい	3	4.9%	4	7.8%
4	続けていくのはかなり難しい	4	6.6%	1	2.0%
5	働いていない	0	0.0%	0	0.0%
6	主な介護者に確認しないとわからない	0	0.0%	1	2.0%
	無回答	12	19.7%	8	15.7%
	全体	61		51	



## Ⅳ 調査結果③ 【居所変更実態調査】

**問1 該当するサービス種別をご記入ください。（〇はひとつ）**

**※ 令和5年2月1日現在の状況について、ご回答ください。**

※ 本調査では、以下のサービス種別をまとめて「施設等」と表記します。

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 住宅型有料老人ホーム            | 2. 軽費老人ホーム（特定施設除く） |
| 3. サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く） | 4. グループホーム         |
| 5. 特定施設                  | 6. 地域密着型特定施設       |
| 7. 介護老人保健施設              | 8. 介護療養型医療施設・介護医療院 |
| 9. 特別養護老人ホーム             | 10. 地域密着型特別養護老人ホーム |

「3.サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）」が1箇所、「4.グループホーム」が2箇所、「5. 特定施設（サービス付き高齢者向け住宅）」が2箇所、「9.特別養護老人ホーム」が2箇所の計7か所になります。

No	サービス種別	箇所数
1	住宅型有料老人ホーム	0
2	軽費老人ホーム（特定施設除く）	0
3	サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	1
4	グループホーム	2
5	特定施設	2
6	地域密着型特定施設	0
7	介護老人保健施設	0
8	介護療養型医療施設・介護医療院	0
9	特別養護老人ホーム	2
10	地域密着型特別養護老人ホーム	0
	<b>合計</b>	<b>7</b>

**問2 貴施設等の概要について、以下にご記入ください。**

1) 施設等の名称	[ _____ ]
2) 定員数など	[ _____ ] [ 人・戸・室 ] ※該当する単位に〇
3) 入所・入居者数	[ _____ ] 人
4) （貴施設等の）待機者数	[ _____ ] 人
5) 特別養護老人ホームの待機者数（申込者数）	[ _____ ] 人 ※特養・地域密着型特養は回答不要

※ 「2) 定員数など」は、サービス付き高齢者向け住宅の場合は「住宅戸数」、住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームの場合は「居室数」、その他の施設等の場合は「定員数」をご回答ください。

※ 4)と5)は、該当者がいない場合は「0」を、不明の場合は「-」を記載してください。



- ・「特別養護老人ホーム（特養）」は町内2施設で、定員は合計180人に対し、入所者数は172人（95.5%）となっており、待機者数は64人です。
- ・「グループホーム」は町内2施設で、定員36人に対し、入所者数は32人（88.9%）で、待機者はいません。
- ・「サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）」は町内3施設で、定員は合計87人に対し、入居者数は86人（98.9%）で待機者数は1人となっています。「サービス付き高齢者向け住宅」のうち2か所は、「特定施設」となっています。
- ・「サ高住（特定施設）」と「グループホーム」に、特別養護老人ホームへの入所希望者が、1名ずついます。

区分NO	施設名	定員数	単位	入所者数等	待機者数	特養待機者数
3	サ高住A	12	戸	11	0	0
4	グループホームA	18	人	15	0	0
5	サ高住B(特定施設)	36	人	36	0	0
5	サ高住C(特定施設)	39	人	39	1	1
9	特養A	90	人	82	43	*
9	特養B	90	人	90	21	*
4	グループホームB	18	人	17	0	1
	合計	303	人	290	65	2

問3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度について、ご記入ください。  
(数値を記入)

※ ここでご記入いただいた合計人数と、問2でご記入いただいた「3) 入所・入居者数」が一致することをご確認ください。

自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中 ・不明	合計
[1]	[11]	[9]	[32]	[24]	[67]	[84]	[60]	[2]	[290]
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

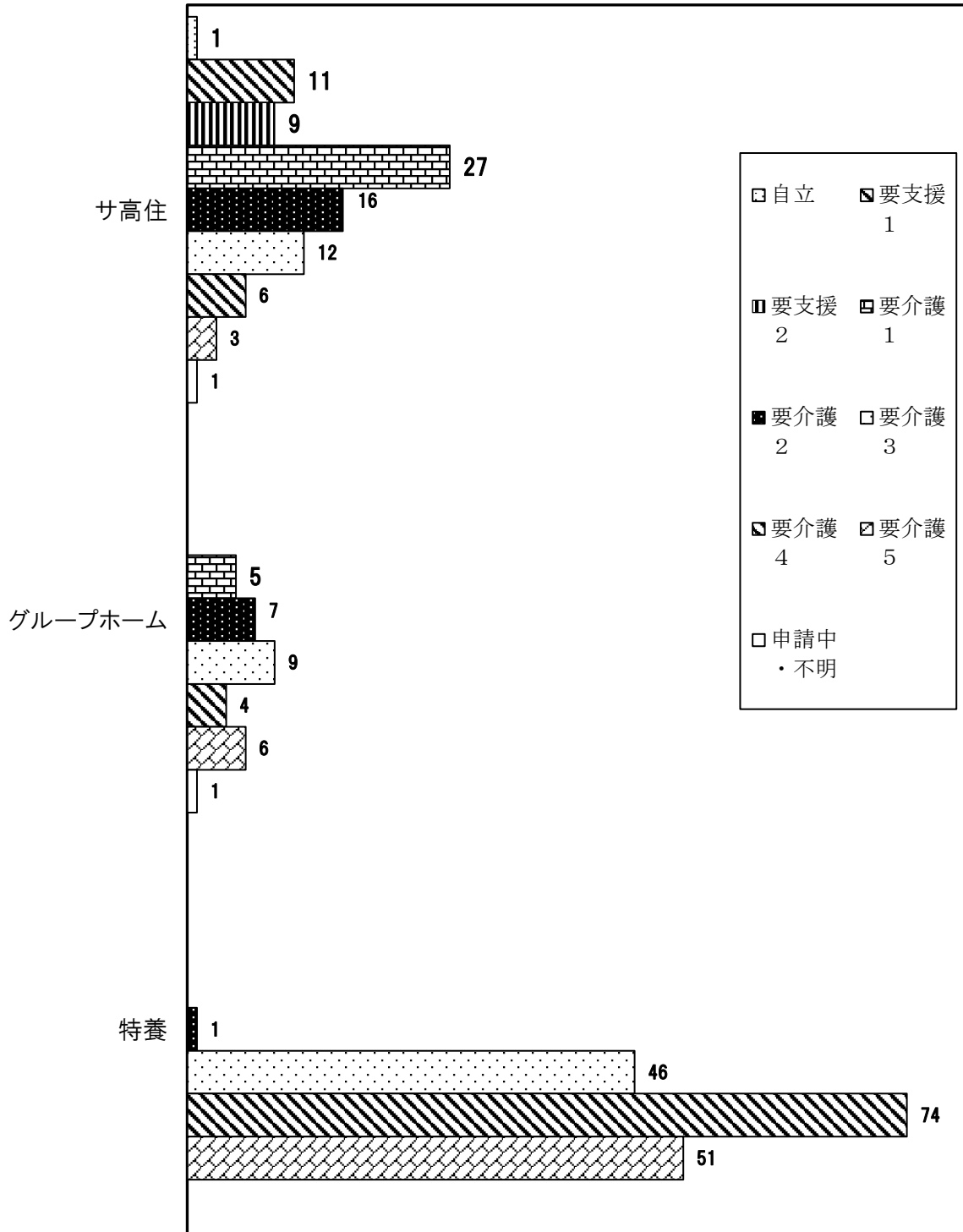
全体では、入所者290人中では「要介護4」が一番多く84人（29.0%）となっており、ついで、「要介護3」が67人（23.1%）となっています。

区分NO	施設名	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中 ・不明	合計
3	サ高住A	0	0	0	3	2	3	2	1	0	11
4	グループホームA	0	0	0	4	3	4	3	1	0	15
5	サ高住B(特定施設)	1	6	4	12	6	4	3	0	0	36
5	サ高住C(特定施設)	0	5	5	12	8	5	1	2	1	39
9	特養A	*	0	0	0	1	23	31	27	0	82
9	特養B	*	0	0	0	0	23	43	24	0	90
4	グループホームB	0	0	0	1	4	5	1	5	1	17
	合計	1	11	9	32	24	67	84	60	2	290

【施設区分別の集計】

「サ高住」は、「要介護1」の方は、27人（75%）となっています。

NO	施設区分	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・不明	合計
1	サ高住	1	11	9	27	16	12	6	3	1	86
2	グループホーム	0	0	0	5	7	9	4	6	1	32
3	特養	0	0	0	0	1	46	74	51	0	172
	計	1	11	9	32	24	67	84	60	2	290



問4 以下の医療処置を受けている人数について、ご記入ください。（数値を記入）

1) 点滴の管理	[ 0 ] 人	2) 中心静脈栄養	[ 0 ] 人
3) 透析	[ 2 ] 人	4) ストーマの処置	[ 1 ] 人
5) 酸素療法	[ 5 ] 人	6) レスピレーター	[ 0 ] 人
7) 気管切開の処置	[ 0 ] 人	8) 疼痛の看護	[ 0 ] 人
9) 経管栄養	[ 3 ] 人	10) モニター測定	[ 0 ] 人
11) 褥瘡の処置	[ 5 ] 人	12) カテーテル	[ 8 ] 人
13) 喀痰吸引	[ 7 ] 人	14) インスリン注射	[ 4 ] 人

全体では「カテーテル」が一番多く8人となっており、ついで、「喀痰吸引」が7人となっています。医療処置においては、特養が中心となっていますが、特養以外では、サ高住での「インシュリン注射」が4人、「喀痰吸引」が2人います。  
また、サ高住とグループホームでも、「透析」の方がいます。

No	施設区分	医療処置数													
		点滴の管理	中心静脈栄養	透析	ストーマの処置	酸素療法	レピレーター	気管切開の処置	疼痛の看護	経管栄養	モニター測定	褥瘡の処置	カテーテル	喀痰吸引	インスリン注射
1	サ高住	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
2	グループホーム	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	特養	0	0	0	1	5	0	0	0	3	0	5	8	5	0
	合計	0	0	2	1	5	0	0	0	3	0	5	8	7	4

ここからは、**過去1年間の新規の入所・入居者**についてお伺いします。

問5 過去1年間（令和4年2月1日～令和5年1月31日）に、貴施設等に新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。

※ 貴施設等に入所・入居している方で、一時的な入院等で貴施設等に戻った方は含めないでください。

新規の入所・入居者数（合計） 〔 70 〕 人 ★

No	施設区分	入所者数
1	サ高住	27
2	グループホーム	6
3	特養	37
	合計	70

合計で70人でした。  
「特養」が一番多く37人となっており、ついで、「サ高住」が27人、「グループホーム」が6人となっています。

問6 問5でご記入いただいた過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居場所別の人数をご記入ください。

※ 「14) 合計」と、問5「新規の入所・入居者数（合計）」（★欄）が一致することをご確認ください。

※ 一旦入院し、退院後に貴施設等に入所・入居した場合は入院前の居場所をご記入ください。

区 分	町内	町外
1) 自宅（※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む）	〔 14 〕 人	〔 29 〕 人
2) 住宅型有料老人ホーム	〔 1 〕 人	〔 1 〕 人
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）	〔 0 〕 人	〔 0 〕 人
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	〔 0 〕 人	〔 2 〕 人
5) グループホーム	〔 1 〕 人	〔 0 〕 人
6) 特定施設	〔 0 〕 人	〔 2 〕 人
7) 地域密着型特定施設	〔 1 〕 人	〔 0 〕 人
8) 介護老人保健施設	〔 1 〕 人	〔 7 〕 人
9) 療養型・介護医療院	〔 0 〕 人	〔 5 〕 人
10) 特別養護老人ホーム	〔 1 〕 人	〔 2 〕 人
11) 地域密着型特別養護老人ホーム	〔 0 〕 人	〔 0 〕 人
12) その他	〔 0 〕 人	〔 3 〕 人
13) 入居・入所する前の居場所を把握していない	〔 0 〕 人	
14) 合計	〔 70 〕 人 ★	

入所者70人中、入所前は「町内」の方は、19人で27.1%となり、「町外」の方は、51人で72.9%でした。全体的には、「自宅」からの方が、合計43人で、61.4%となります。また、町外の介護医療院から、サ高住（特定施設）に入所された方も、5人います。

ここからは、**過去1年間の退去者**についてお伺いします。

問7 ※過去1年間（令和4年2月1日～令和5年1月31日）に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。

※ なお、一時的な入院等で貴施設等に戻った方、現在一時的に入院中の方（貴施設等との契約が継続している方）は含めないでください。

退去者数（合計）（※死亡・搬送先での死亡を含む）

〔 75 〕人 ☆

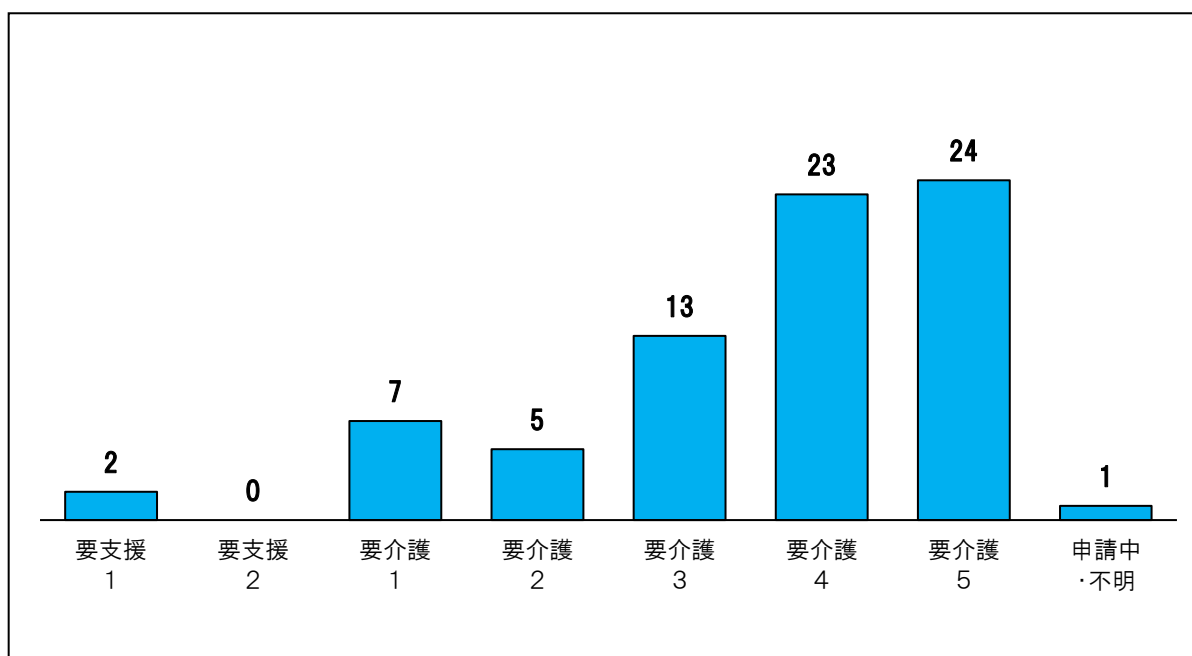
全体では75人となっています。

問8 問7でご記入いただいた過去1年間の退去者について、要介護度別の人数をご記入ください。

※ 死亡（搬送先での死亡を含む）した人については、「死亡」欄にその人数をご記入ください。  
※合計人数と、問7の「退去者数（合計）」（☆欄）が一致することをご確認ください。

退去者					
自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
〔 0 〕人	〔 2 〕人	〔 0 〕人	〔 7 〕人	〔 5 〕人	〔 13 〕人
退去者			死亡	合計	
要介護4	要介護5	新規申請中			
〔 23 〕人	〔 24 〕人	〔 1 〕人	〔 38 〕人	〔 75 〕人 ☆	

全体では、75人中38人（50.6%）は、死亡によるものでした。要介護度が高くなるほど、退所者数が増える傾向にあります。



問9 問7でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。

※「16) 合計」と、問7の「退去者数(合計)」(☆欄)が一致することをご確認ください。  
 ※ 一時的に入院して貴施設等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。

	町内	町外
1) 自宅 (※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む)	[ 1 ] 人	[ 1 ] 人
2) 住宅型有料老人ホーム	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
5) グループホーム	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
6) 特定施設	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
7) 地域密着型特定施設	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
8) 介護老人保健施設	[ 0 ] 人	[ 1 ] 人
9) 療養型・介護医療院	[ 0 ] 人	[ 6 ] 人
10) 「9」を除く病院・診療所(一時的な入院を除く)	[ 10 ] 人	[ 8 ] 人
11) 特別養護老人ホーム	[ 3 ] 人	[ 4 ] 人
12) 地域密着型特別養護老人ホーム	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
13) その他	[ 0 ] 人	[ 0 ] 人
14) 行先を把握していない	[ 3 ] 人	
15) 死亡 (※ 搬送先での死亡を含む)	[ 38 ] 人	
16) 合計	[ 75 ] 人 ☆	

・退所後の所在が町内の方の14人中、「医療機関」に行かれた方が一番多く10人(71.4%)でした。

・退所後の所在が町外の方の20人中、「医療機関」に行かれた方が一番多く8人(40.0%)で、ついで、「介護医療院」に行かれた方が、6人(30.0%)となっています。

No	施設区分	退去後の所在(町内)											死亡	
		自宅	有料(住宅型)	軽費型ホーム	サ高住	グループホーム	特定施設	地域密着特定施設	介護老人保健施設	介護医療院	医療機関	特養		合計
1	サ高住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	11	3
2	グループホーム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1
3	特養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
	合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	3	14	38

No	施設区分	退去後の所在(町外)											把握していない	
		自宅	有料(住宅型)	軽費型ホーム	サ高住	グループホーム	特定施設	地域密着特定施設	介護老人保健施設	介護医療院	医療機関	特養		合計
1	サ高住	1	0	0	0	0	0	0	1	6	0	4	12	0
2	グループホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
3	特養	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0
	合計	1	0	0	0	0	0	0	1	6	8	4	20	3

問10 貴施設で、入居・入所者が、退去する理由は何ですか。退去理由として多いものを上位3つまで選んで、該当する口に✓を付けてください。

	退去理由「上位3つ」に✓		
	第1位	第2位	第3位
1) 必要な生活支援が発生・増大したから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2) 必要な身体介護が発生・増大したから	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/>
3) 認知症の症状が悪化したから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4) 医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 1
5) 「1」～「4」以外の状態像が悪化したから	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 1
6) 入所・入居者の状態等が改善したから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 1
7) 入所・入居者が、必要な居宅サービスの利用を望まなかったから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8) 費用負担が重くなったから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 3
9) その他	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 1

第1位は「医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから」（7施設中4施設）が1番多く、第2位は「必要な身体介護が発生したから」（7施設中3施設）、第3位は「費用負担が重くなったから」（7施設中3施設）となりました。